

児童虐待とは・

身体的虐待

殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる など

性的虐待

子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など

ネグレクト

家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、 重い病気になっても病院に連れて行かない など

心理的虐待

言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、 子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(DV) など

幼児揺さぶられ症候間

赤ちゃんを激しく揺さぶらないで

赤ちゃんがなにをやっても泣きやまないと、イライラしてしまうことは誰に でも起こり得ます。しかし、泣きやまないからといって、激しく揺さぶらない でください。赤ちゃんや小さな子どもが激しく揺さぶられると、見た目には わかりにくいですが、頭(脳や網膜)に損傷を受け、重い障害が残ったり、命を 落とすこともあります。どうしても泣きやまない時は、赤ちゃんを安全な所に 寝かせて、その場を少しの間でも離れ、まず自分をリラックスさせましょう。



虐待を受けたと思われる 子どもがいたら。

ご自身が出産や 子育てに悩んだら。 子育てに悩む 親がいたら

児童相談所や市町村の相談窓口にご連絡ください。

連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。





お住まいの地域の児童相談所につながります。 **一部のPP電話からはつながりません。 **連続科がかかります。

子ども相談室 22-267